

# 平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点      マスタープラン： 3つの挑戦      施策番号： 7-1      7-2      局・課名： 総務局 情報化推進課

事業名	行政情報化推進事務	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
			1,345,420	1,536,082	1,488,545	
<b>【目的】</b> 庁内LAN・共通基盤システム・情報システム統合基盤といった本市行政サービスに必要な基盤システム等を、情報セキュリティを確保した安全な状態で、安定的に移働させる。これにより、行政経営の信頼性を確保しつつ効率化を図るとともに、職員の適正かつ円滑な業務遂行を実現することを通じて、市民サービスの向上に資する。  <b>【内容】</b> <b>○情報セキュリティの強靭化</b> 個人情報漏えいや日々新たに発生する標的型攻撃等の様々な情報セキュリティリスクに対応するため、人的・技術的・物理的対策を強化し、情報セキュリティを強靭化する。 <b>○情報システムの最適化</b> ITガバナンスの強化・推進により、行政情報化の一層の進展とサーバ機統合等の情報システム全体の最適化を推進し、より効率的かつ適正な経費によるシステム構築と運用をめざす。 <b>○市民の利便性向上</b> 市民に身近な行政サービス(電子申請システム、統合型GISサービス、施設予約システム等)の提供における市民の利便性と安全性を向上させる。  <b>【今年度要求のポイント】</b> ・個人情報の適正な管理を徹底するために、職員の情報セキュリティにかかる意識の向上と情報システムのセキュリティ強化等に必要となる費用を要求。 ・社会保障・税番号(マイナンバー)制度への対応のうち、①統合運用テスト、②マイナポータル(お知らせ表示機能)との連携等に必要となる費用を要求。	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
	<b>主な要求内容</b>		(単位:千円)			
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	①情報セキュリティ強靭化対策	232,361	197,777	標的型攻撃への対応など		
	②社会保障・税番号制度への対応	62,160	28,600	総合運用テストへの対応など		
	③情報システム統合基盤関係	146,271	155,550	機器等の借上げなど		
	④庁内LAN等の保守	451,754	425,318	庁内LANの保守、機器の借上げなど		
	⑤共通基盤及び税システムの保守	309,191	343,133	システムの保守、機器の借上げなど		
	⑥基幹システム統合運用	102,600	102,600	項目③～⑤のシステムの運用委託など		
	⑦市民向け行政サービスの提供	26,150	26,897	電子申請システムのASP利用料など		
⑧通信回線及びサーバ等費用	188,984	189,588	通信回線など			
⑨新たな情報通信機器の活用	1,206	3,328	ペーパーレス会議用タブレット端末の借上げなど			
その他	15,404	15,754				
合計	1,536,082	1,488,545				
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
<b>【経過(～28年度)】</b>		<b>【29年度】</b>		<b>【今後予定(30年度～)】</b>		
・情報システム強靭化対応 ・情報システム統合基盤展開 ・社会保障・税番号制度対応		・情報システム強靭化対応 ・情報システム統合基盤展開 ・社会保障・税番号制度対応		・情報システム強靭化対応 ・次期統合基盤対応 ・社会保障・税番号制度対応		
<b>その他 特記事項</b>						
みんなの審査会対象外 関連事業: 社会保障・税番号制度推進事業						